

例 言

- 1 本書は、奈良市東紀寺町一丁目60の1に所在する、東紀寺遺跡（奈良女子大学附属中学校・高等学校構内遺跡）の発掘調査報告である。
- 2 調査は、奈良女子大学附属中学校屋内運動場の新営工事にともなう事前調査として、奈良女子大学附属中学校・高等学校構内遺跡調査会（会長 町田 章－奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部長－）が実施した。
- 3 調査は、奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部の、平城宮跡第240次調査に該当する。
- 4 調査期間は1993年2月10日から3月30日で、調査面積は約1500㎡である。
- 5 調査は小池伸彦（奈良国立文化財研究所平城宮跡発掘調査部）が担当し、岩崎大介、重森正樹、中桐知博、吉田 学、米村岳尚（以上奈良大学生）の協力を得た。調査にあたっては、奈良女子大学施設課、株式会社浅沼組の協力を得た。
- 6 本書の作成は、町田 章の指導のもとに以下のように分担執筆した。
I・II・IV-2：小池伸彦、III-1：毛利光俊彦、III-2・IV-1：岸本直文。
- 7 遺構・遺物の写真は、佃 幹男・牛嶋 茂・杉本和樹が担当し、森本佐由理の協力を得た。
- 8 本書の編集は小池伸彦が担当した。
- 9 本書の作成にあたり奈良市教育委員会より、杉山古墳測量図（現況平面図）の提供を受けた。また、fig. 12野神古墳石槨実測図は、奈良市発行『奈良市史』考古編から第216図を転載した。